

岐阜市新庁舎へ寄贈した「平和の鐘」の鐘打式を行いました

当行より、2021年5月6日（木）に開庁する新庁舎を記念して岐阜市に寄贈した「平和の鐘」の鐘打式を、4月5日（月）に岐阜市新庁舎「みどりの丘」（4階：屋外広場）にて行いました。

当行より寄贈いたしました「平和の鐘」は、岐阜城や金華山、長良川を一望できる「みどりの丘」の中心的なシンボルとして設置されました。この「平和の鐘」が市民の皆さまに親しまれることを心より願っております。

【「平和の鐘」について】

- ・ 「平和の鐘」は、スイング式でタイマーによる自動鐘打機能を有し、毎日正午に鳴る設定となっております。また手動による鐘打も可能です。
- ・ 鐘の直径60cm、高さ50cm、重さは約140kg
- ・ 岐阜市さまのご意向により鑄造したままの鑄肌仕上げとなっていることから鐘の表面と内側の面が酸化してまだら模様に見え、黄色がかった色となっておりますが、この新庁舎とともに月日を重ねる中で、深みのある青色に変化していきます。

【鐘打式の様子】



<左より：柴橋岐阜市長さま、頭取の村瀬、株式会社ナベヤ 岡本会長さま>

以上